



2026年4月28日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

AITuber の運営技術を活用したプロダクション事業と 法人向け AI キャラクターソリューション開発を行う Pictoria に出資

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：足立正親、以下キヤノン MJ）は、コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」を通じて、株式会社 Pictoria（本社：東京都港区、代表取締役：明渡 隼人、以下 Pictoria）へ出資しました。Pictoria は、生成 AI を用いてコメントへの応答やキャラクターの動作を自律的に行うバーチャルキャラクターを活用した AITuber[※]の運営技術が強みとし、プロダクション事業および AI キャラクターを活用した法人向けソリューション開発を手がけています。

※AITuber：生成 AI を活用して視聴者とのやり取りやキャラクターの振る舞いを自律的に行い、YouTuber のように配信や情報発信をするバーチャルキャラクター。



近年、生成 AI の実用化が進む中で、キャラクターの役割は「視聴する対象」から「対話できる存在」へと広がっています。AI がキャラクターの発話や反応をリアルタイムに生成することで、利用者との対話によって体験が深まる点が、新たな価値として注目されています。今後 AI キャラクターは、配信だけでなく、接客・案内といったビジネス用途を含む幅広い場面での活用が期待されています。

Pictoria は「推せる未来をつくる。」というミッションを掲げ、AI が会話・応答を生成し、動画を配信する AITuber を継続的に運用してきました。キャラクターの人格設計、発話内容の管理、対話品質の改善などを一体的に担うプロダクション事業と、その知見を企業や施設の現場に生かす法人向けソリューション事業を両輪とするスタートアップ企業です。プロダクション事業では、AITuber の運営を通じて、会話が自然に成立するための設計と改善を積み重ね、AI キャラクターの人格設計や世界観構築、対話品質を高めるための運用ノウハウを蓄積してきました。

近年は、自社キャラクターにとどまらず、既存 IP を対話可能なキャラクターへ拡張する取り組みも進めており、IP ホルダーの意図を口調や価値観、設定、表現上のルールとして要件化し、ユーザー接点の場でその IP のキャラクターと対話できる体験を実現しています。

これらの知見をもとに、法人向けソリューション事業では、企業や施設向けに接客や案内、情報発信などを担う AI キャラクターによるソリューションを提供しており、デジタルサイネージや Web、SNS など多様な顧客接点において活用実績を重ねています。BtoC 領域で培ったエンターテインメント性と、BtoB 領域で求められる安定性・信頼性の両立を図りながら、AI キャラクターを実際の業務や顧客接点で活用する社会実装を進めています。今後 Pictoria は、配信で培ったキャラクター運用の知見と技術基盤をもとに、生成 AI などの先端技術とユーザーをつなぐ接点として、キャラクターを活用する市場を切り拓いていきます。

キヤノン MJ グループは、未来志向で社会課題を解決するため、最先端の技術やビジネスアイデアの探索とオープンイノベーションを推進し、新たな価値創造に取り組んでいます。

CVC ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」は、「Life Purpose（精神的な豊かさを通じて、誰もが健康で生きる活力を感じられるサービスの創出）」、「Business Revitalization（共創による既存の産業構造の変革と、新たな競争力の創出）」を投資領域の一つとして掲げています。

日本のエンターテインメント産業は国境を越えて広がり、キャラクターやコンテンツを軸とした IP ビジネスは将来の主要な輸出産業として期待されています。こうした中、エンターテインメント領域で生成 AI の活用に取り組む Pictoria は、次世代の体験を生み出し新たな価値を創出する可能性を秘めたスタートアップであることを高く評価し、このたびの出資に至りました。

キャノン MJ グループは本出資を通じて、AI による総合的なクリエイティブサービスの共創を推進し、IP ビジネスにおける先端技術を活用したイノベーション創出に取り組んでいきます。

- | | | |
|----------------|--|---|
| ●報道関係者のお問い合わせ先 | ： 広報部 | 03-6719-9093（直通） |
| ●一般の方のお問い合わせ先 | ： R&B 推進本部 | https://forum1.canon.jp/public/application/add/9859 |
| ●R&B ホームページ | ： canon.jp/rb | |
| ●CVC ホームページ | ： canon.jp/mirai-fund | |

■ Pictoria 概要：

会社名	株式会社 Pictoria
設立年月日	2017 年 12 月
所在地	東京都港区赤坂 1-14-14 第 35 興和ビル 4 階
代表者	代表取締役 明渡 隼人
事業内容	AITuber の開発・運営
URL	https://www.pictoria.co.jp/

■ Canon Marketing Japan MIRAI Fund 概要

キャノン MJ グループの「R&B（Research & Business Development）推進本部」では、未来志向で社会課題を解決する新規事業の創出に取り組んでいます。その一環として、最先端の技術やビジネスアイデアを持つスタートアップ企業とのオープンイノベーションを加速するため、100 億円規模の CVC ファンド「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」を運営しています。

名称 （登記名称）	Canon Marketing Japan MIRAI Fund （キャノンマーケティングジャパン未来投資事業有限責任組合）
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	キャノンマーケティングジャパン株式会社
ファンド規模	100 億円

■ Canon Marketing Japan MIRAI Fund 投資領域

「Canon Marketing Japan MIRAI Fund」は、Well Being（ウェルビーイング）、Business Transformation（ビジネストランスフォーメーション）の2分野を投資領域としています。

